



めぐみほけんだより 9月号

令和6年9月20日
江東めぐみ幼稚園



9月9日は「救急の日」です。この日を機会に、けがを防ぐために気をつけていることをご家庭で話し合ってみてください。また、救急箱の中身も要チェックです。

交通ルールを守りましょう

駐車場に注意

道路や駐車場など、車が多い場所では、必ず手をつないで歩く習慣をつけましょう。



大人もルールを守りましょう

急いでいると、赤信号を無理して渡ったり、道路を横切ったりしたくなりますが、子どもは見ています。みんなで交通ルールを守りましょう。

普段から交通ルールを教えましょう

朝夕の送り迎えは、交通ルールを学ぶ大切な時間。横断歩道を渡ること、歩道から飛び出さないこと、信号の意味などを伝えましょう。

自転車の事故も多い

スピードを出さない、曲がり角では停止するなど、自転車のルールもしっかり伝えましょう。

事故を招かない工夫をプラス

道路の反対側から子どもを呼ばない、後部座席はチャイルドロック、道路で遊ばせない、チャイルドシートやシートベルトを正しく使う など、できることは沢山あります。



救急箱の中身、チェックしていますか？

救急箱の中身に決まりはありません。普段使うものを、清潔な入れ物に入れておけばOKです。ただし、滅菌ガーゼや薬は期限があるので、1年1回は中身をチェックしましょう。

絆創膏

けがをした部位に合わせて選べるよう、形やサイズをいくつか用意しておくとう便利。



はさみ

救急箱専用にしておくとう衛生的で安心です。



体温計



ガーゼ・医療用テープ

傷口を保護したり、薬を塗った上にかぶせたりして使います。個包装の滅菌タイプが使いやすいでしょう。



毛抜き・ピンセット

皮膚にささったとげを抜いたりするのに使います。



常備薬

(虫よけ、かゆみ止め、化のう止めなど)

